moving spot

K-SPOTLED 取り扱い説明書

Contents

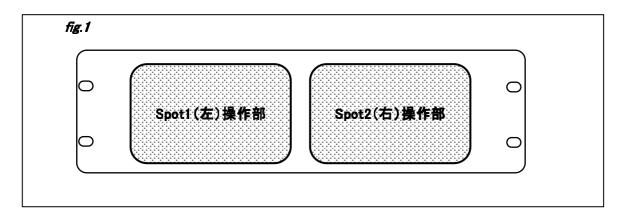
① はじめに	P1
② 操作各部の名称とはたらき	P2
③ 操作	P3
④ 取り扱い上の注意	…P4



〇 はじめに

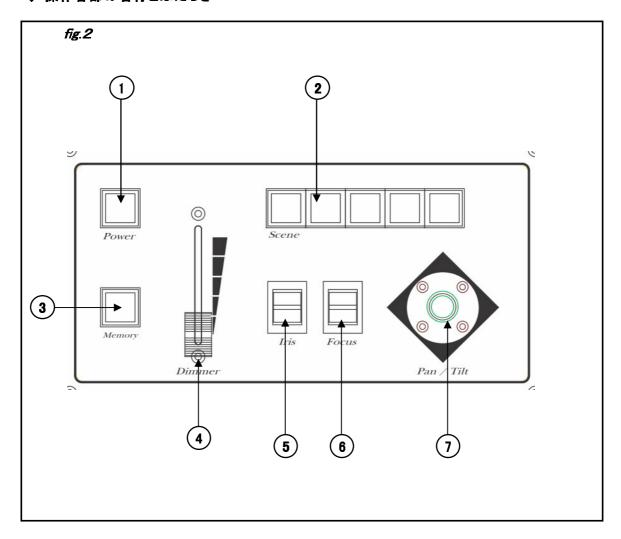
- 接続コネクターが正しく接続されていることを確認してください。
- ・電源をONしてすぐOFF、またはOFFしてすぐONといった操作はしないで下さい。 最低15秒程度の間隔を置くようにして下さい。故障の原因となることがあります。

- 操作部は左右2つのブロックからなり、各々1灯づつ制御します。(fig.1)



左右の構成は全く同じになりますのでここではブロックの拡大図を使用します。

◇ 操作各部の名称とはたらき



① 主電源スイッチ

操作ブロックと灯体の電源をON-OFFします。

- ② プリセットシーン選択スイッチ 記憶されたプリセットを呼び出します。
- ③ メモリースイッチ 記憶操作に使用します。
- ④ ディマーフェーダ スポットの明るさを制御します。(0-100%)
- **⑤ アイリス調整レバー** 投影されるスポットのビームサイズを調整します。
- **⑥ フォーカス調整レバー** 投影されるスポットのフォーカスを合わせます。
- **⑦パン・ティルトレバー** レバー操作でスポットを縦、横に回転させます。

◇ 操作

〇 通常操作

- 1). ①主電源スイッチを入れます。 同時に灯体電源がONになり、シーンの1(左端)が点灯、再生されます。
- 2). スポットとして通常の手動操作は④~⑦を使用して行います。
 - ④で調光(点灯~消灯)
 - ⑤でビームサイズ調整
 - ⑥でフォーカス調整
 - ⑦でパン・ティルトの調整

〇 シーン操作と記憶

本機は、5シーンの記憶、呼び出しができます。 スイッチを選択することによりシーンの呼び出しが行われます。

記憶操作は③スイッチを押すことにより現在選択しているシーンに、現在の灯体の状態が上書きされて記憶されます。 この時、⑤⑥⑦によって操作された状態すべてが記憶されます。 (④ディマーフェーダ以外のすべて)

照明器具のご使用について

魚警告

火災のおそれがあります

器具を布・紙等で覆ったりしないでください。



また、カーテン・揮発物等の燃えやすいものにちかづけないで下さい。断熱材・防音材でおおわないでください。

0

感電・火災のおそれがあります。

器具及び部品の改造をしないでください。

器具の隙間に、異物(金属類や燃えやすい物等)を差し込まないで下さい。



やけどのおそれがあります。

点灯中及び消灯直後のランプに触れないで下さい。

感電・火災のおそれがあります。



異常時(煙がでたり、変な臭いがする等)には、速やかに電源を切って お買い上げの販売店にご相談下さい。

感電のおそれがあります

器具のお手入れの際には、必ず電源を切って下さい。

<u> 注</u> 意

- ◇ 器具に水をかけたり、水の中につけて洗わないで下さい。 感電や火災 の原因となることがあります。
- ◇ 明るく安全にご使用いただくために、器具を定期的に(6ヶ月に1回程度) 清掃、点検して下さい。

器具のねじや部品のゆるみ、損傷、脱落がないかお調べ下さい。

◇ 器具に関するお問い合わせは下記までお願い申し上げます。◇

株式会社 インターメディア

本社 東京都杉並区高円寺南2-1-2 TEL 03(3317)1600 FAX 03(3317)1685 大阪営業所 大阪府吹田市江坂町3-44-1 TEL 06 (6821) 3456 FAX 06 (6821) 3345

福岡営業所 福岡県福岡市博多区吉塚4-3-18

> TEL 092-411-3510 FAX 092-411-3520

iinter media

■ ADVANCED SPACE MAGIC CREATION AND ENGINEERING